

日本原子力学会 標準委員会 原子燃料サイクル専門部会
第 31 回 輸送容器分科会 (F3SC) 議事録

1. 実施日時 : 令和 2 年 1 月 21 日 (火) 13 : 30~15 : 30
2. 実施場所 : 原燃輸送(株) 本店 大会議室
3. 出席者 : (敬称略)
(出席委員) 久保 (主査), 浅見 (副主査), 高月 (幹事), 北瀬, 溝渕, 影山, 松岡, 清水, 吉田, 道券, 山岡 (11名)
(代理出席委員) 船越 (村松代理) (1名)
(欠席委員) 木倉, 水谷, 村松 (3名)
(常時参加者) 広瀬, 南波, 蓬田, 樋口, 高橋 (純), 菊池 (6名)
(欠席常時参加者) 高橋 (秀), 伊藤 (2名)

4. 資料

- 第 31 回輸送容器分科会座席表, 議事次第
第 30 回 輸送容器分科会議事録 (案)
- F3SC31-1
F3SC31-2 <欠番>
F3SC31-3 「使用済燃料・混合酸化物燃料・高レベル放射性廃棄物輸送容器の安全設計及び検査基準: 2013」の改定に係るアンケート (案)
F3SC31-4 人事について (案)
F3SC31-5 分科会活動状況 (案)

<参考>

- F3SC28-3 「使用済燃料・混合酸化物燃料・高レベル放射性廃棄物輸送容器の安全設計及び検査基準: 2013」の改定について
F3SC30-3 「使用済燃料・混合酸化物燃料・高レベル放射性廃棄物輸送容器の安全設計及び検査基準: 2013」改定の進め方について
F4SC51-4-2 リサイクル燃料貯蔵分科会作業会 1 の作業進捗状況報告について改定提案

5. 概要

日本原子力学会標準委員会原子燃料サイクル専門部会 第 31 回 輸送容器分科会 (F3SC) が開催され, 「使用済燃料・混合酸化物・高レベル放射性廃棄物輸送容器の安全設計及び検査基準: 2013」改定の進め方について議論し, 分科会及び作業会の委員並びに常時参加者にアンケートをとって進めていくことが確認された。

6. 内容

開催に先立ち, 久保主査より, 14名の委員中, 代理出席を含め12名の委員の出席があり, 分科会成立に必要な委員数 (10名以上) を満足している旨の報告があった。

(1) 前回議事録 (F3SC31-1)

事務局 (高月幹事) より前回議事録の内容が説明された。コメント等があれば,

1/24(金)までに事務局に連絡することとなった。

(2) 輸送容器分科会作業会の結果について

事務局より第1回作業会の結果として、主査：影山委員，副主査：平沼委員，幹事：高橋委員を選出したこと、および、「使用済燃料・混合酸化物・高レベル放射性廃棄物輸送容器の安全設計及び検査基準 AESJ-SC-F006：2013」の改定を進めるにあたり、分科会及び作業会の委員並びに常時参加者にアンケートをとって進めていくことが確認され、当該アンケートについては、第31回分科会にて審議することとしたことが報告された。

(3) 「使用済燃料・混合酸化物・高レベル放射性廃棄物輸送容器の安全設計及び検査基準：2013」の改定に係るアンケート(F3SC31-3)

影山委員(作業会主査)より「使用済燃料・混合酸化物・高レベル放射性廃棄物輸送容器の安全設計及び検査基準 AESJ-SC-F006：2013」の改定に係るアンケートについて説明があり、分科会として承認し、分科会及び作業会の委員並びに常時参加者に対して、3月13日までに回答するよう依頼がなされた。

また、リサイクル燃料貯蔵分科会(F4SC)で検討している、「使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準 AESJ-SC-F002:2010」の改定の進捗状況が共有され、「標準作成ガイドライン AESJ-SC-M001:2018」で引用規格としている JIS Z8301 が大幅改定されていることから、F006 の改定作業にあたっては、当ガイドラインに沿った記載見直しも必要であることの注意喚起がなされた。合わせて、現状 F006 をエンドースする要望はないことが再確認された。

(4) 人事について(F3SC31-4)

事務局より第1回輸送容器分科会作業会の結果を踏まえた作業会人事について報告があり、分科会として了承した。

(5) 分科会活動状況(案)(F3SC31-5)

事務局より本日の分科会までの進捗を踏まえた活動状況について報告があり、分科会として了承した。

(6) その他

次回(第32回)は4月下旬に開催予定。アンケートの結果及び今後のスケジュール等について審議することを目的とする。

また、分科会の名称変更(輸送容器分科会→輸送物分科会)に意見が出され、まずは事務局にて手続き等を調査するよう依頼があった。

以上